

ひろば 大代

S 61. 6. 20

大代公民館

少年健全育成を願つて

—萬引—

大代町少年健全育成協議会

大田警察署で発行された六十年中の『少年補導のあゆみ』を拝見しますと刑法犯少年八十五人の内窃盜犯少年が七十二人で全体の八四・七%を占め、その種別では万引が三十五人で四八・六%と多い発生に注目されます。

山と積まれた品物、レコード、サングラス、くつ下、ノート、アクセサリーノットなどを前にして少年係の一室で中学生生が四人、いつどこの店で、誰と何を盗ったかを思い出しながら書いている様子は屈託がないといふで、「とんでもないことをしてくれた」と心配する親の表情とは対照的でした。

これは社団法人東京母の会連合会発行の『少年の非行防止十則』に掲載されている一節ですが再読してみると少年達が万引に対し余り罪の意識を感じません。

じない事がよみとれます。現に万引に対し彼らが語る中に「みつかった時はお金を払うか、ごめんなさいと言つて返すの、でもたいていはみつからないよ、スイパーだつて売れればいいんじゃないの」「まさか警察につき出すとは思わなかつたよ、ひどいよ」

こうした罪悪感の乏しさが好奇心などと共に多くの発生原因になつてゐるようです。

警察の防犯課では特に、

。万引は犯罪であることしつかり教えましょう。

。子どもの持ち物には充分注意しましょう。

と呼びかけています。大代から万引と云つた不名誉の問題が発生しないよう子供達の育成には充分関心を払いましょう。

「子は親の鏡」と申しますが、中学校の生徒は家庭、地域の皆さん生きざまを習い覚え、学びとつて本当に素直に、そして健康で明るく育つています。四月着任して間もなくそのことを強く感じ、今も間違つてなかつたと思つています。

今、生徒は郷土芸能「田植ばやし」の公演にむけて一生懸命練習に励んでいます。指導には、泉朋納保存会長さんを初め、保存会の方々が当つて下さります。本当に有り難く思っています。

ここでも生徒は、伝統ある郷土芸能打ち込む。その姿は見ていて心打つものがあります。練習の過程で指導を受けそれを素直に聞き入れ、自分でやつてみると、また、初めての一年生には先輩が教える、それを素直に受け入れる進歩が早い、と保存会長さんのお誉めの言葉。これは素直さとやる気からく

がたちました。緑溢れる自然にどつぶりつかり、人情味ある町の皆さんに接しまことに気持よく健康的に過ごさせて頂いています。

あゆみ



大代中学校長 福島和夫

四月の人事異動で中学校へ参りました。初めての大代の地に住み三ヶ月余り

るものだと心打たれた次第です。

素直な心は何ものにも替えがたいもの、人を伸ばし成長させる基だと思つています。豊かに成長してくれることと信じ、楽しみにしている毎日です。地域の方々も今後とも生徒の育成にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

生活のリズム



大代小学校長 永井律夫
大代小にはじめて着任し、素晴らしい校舎周辺の花づくり、又落着いた大代地域の環境美、それだけを見てもPTAや地域の皆様と学校との協力体制が推しはかられ、感心しおどろきました。今までの実績を汚がすことなく、大代小教育にとりくみたいと思つております。一層のご支援ご協力をお願い申します。

環境だけでなく更に感心したことは、児童に接してみて、明るくあいさつができる本当に素直な児童諸君であったことです。この良い素直さは、益々伸ばしていきたいと思いますが、それが受身的な素直さだけであってはならな

いとも考えています。

現在、児童の生活リズムの単調化が問題にされています。近ごろでは生活パターンが決つてしまい味気ないもので、子どもが受身的無氣力になるともいわれ、又、リズムの乱れは非行の原因にもなるといわれています。

本校教育のねらいの一つに「よく考え、判断し実行する子ども」を掲げています。自分の事としてよく考えてやろうとすれば、リズムにも張りが出来ると思ひます。又、PTA・児童のアンケート等を参考に生活習慣のしおり「大代小児童のくらし」も只今検討中でして、いざれお知らせしたいと思っております。皆様方のご理解ご協力をお願いいたします。

交通事故と少年非行の防止

大代駐在所 足立文吉

警察の定期異動で、着任して早くも四ヶ月目になります。着任早々に皆様のご協力を受けて、日々の活動を推進させて戴いていますことを先ず御礼を申し上げます。

私が着任時において、目標を掲げま

したのは、

一 一事案解決運動の推進 二 広報、広聴活動の推進

です。まだ軌道にのりませんが、地域の皆さんとの対話に努めて、その中から要望をくみとり、できることから一つずつ着実に実行して行きたいと思ひますので、今後一層の御支援をお願いします。そして、諸活動において地域にそぐわないことがありましたら、積極的にご意見や、ご叱責を受けたいと思つてしています。むしろその方が私の活動にプラスになると思つていていますのでよろしくお願ひします。

大代駐在所

現在とり組み中の活動

☆交通安全子供広場の建設

☆交通安全立看板の掲出

☆青少年非行防止立看板の掲出

☆各家庭の巡回連絡

☆駐車違反防止対策

☆野犬の被害防止対策

交通事故防止問題、青少年の非行化

防止問題は、今や切実な問題ですが、この問題解決に向けて活動の展開をし、大代町の活性化にも努めさせて戴くつもりであります。

グループ紹介

親子読書の会



「お母さんのお話しさは、子供の心の中でかすかに鳴りひびく金の鉛です」

童話作家 棚 烈十

親子読書のねらいを良く知り、効果を確かめながら学んで行こう。今年に入つて若いお母さん方のグループが誕生しました。

会員は未だ六、七名ですが、(二)水曜日、九時(都合のつく方)を例会に入つてかな会話がはずんでいます。

イ、楽しい家庭の雰囲気つくりを口、集中出来る様な時間帯づくりを二、三才の頃からどしどし始めよう

ハ、毎日10分(15分位)

ニ、リズムをつけて(特に幼児)

ホ、動物、ノリモノの絵本からへ、読み放しでよい(読書指導で

ト、上手なお話の出来る読み方をなど話題も次第に広まられて来ました。

子育て最中の皆さんのが参加を待つています。きっと役に立つて行くことと信じています。

6月少年健全育成指標

あいさつは先ず私から

昭和六十一年度 新役員紹介

○自治会

上市	橋本昭二	下市	永井吉一
植松	山本一義	四日市	梨木邦宏
椿	柿丸清春	柿田	岡田繁樹
下谷	竹間茂	川上	岩田悦夫
本郷	室田昇三	八反田	高村貢
平	高村賢蔵	山田	渡 昭藏
下飯谷	森本光徳	上飯谷	坂本武人
右原	山口好夫	弓久	岡田 登

○青年団

(連合会長 永井吉一)
団長 松井圭三・副団長 飯田 徹
○社協大代支部長 永井吉一
○中学校校長 福島和夫

○小学校校長 永井律夫
○公民館運営委員 委員長 渡 淳

小学校長 永井律夫・自治会表 永井吉一
婦人会長 渡 紗子・青年団長 松井圭三

下市 渡 敏昭・下市 田辺 孝
柿 田 藤井房子・柿 田 横手昌則

本郷 日向高弘・山 田 渡 淳
下飯谷 森脇司朗

おしらせ

同和教育推進モデル校として今年度大代小学校が指定されました。従つて公民館も一昨年の中学校と同様に学習を行ふことになります。

古く徳川時代から培われた階級制度・差別の問題は、結婚・職業などの面で今尚現存し、社会問題としてその解決が望まれています。

皆さんの御協力や積極的な参加を切望致します。

益田市高津町にお住まいの高崎 栄様から、先日館報への志として金一封を御寄贈頂きました。厚く御礼申し上げます。
(公民館)